

創業者出身地への学生派遣プログラム2014 募集要項

1. プログラムの目的

明治大学社会連携機構では、創業者出身地3地域（鳥取県、山形県天童市、福井県鯖江市）と連携協力に関する協定を締結し、さまざまな連携事業を推進しています。

2014年度は、創業者出身地3地域それぞれの自治体が設定する課題について、学生と地域住民との「熟議」手法を用いた交流・連携及び現地調査・取材を通じた「地域活性化への提言」を行う課題解決型の学生派遣プログラムを実施します。

「熟議」とは

地域、職業、立場、年齢、性別を越えたさまざまな当事者が対等な立場で、共通のテーマについて「課題や問題点」を整理し、議論を重ね、「課題や問題点の解決方法や対策」について意見交換をすることで「解決策・対応策の提言」への糸口を見つけるための協働作業のこと。

2. 実施方法

各地域とも、チーム（1チーム3名～4名）を編成し、地域の抱える課題に対する課題解決型プログラムに取り組む。

(1) ガイダンス、事前レクチャー（6月中旬・8月初旬）

オリエンテーション、地域別レクチャー、グループワーク、著作権研修、ファシリテーション研修、出発前ガイダンスを実施する。

(2) 現地事前調査（6月下旬・1泊2日）※天童・鯖江のみ実施

担当行政職員、団体関係者へのインタビュー、現地視察、グループワーク、熟議

(3) 現地調査・中間発表（8月・3泊4日）※鳥取県のみ4泊5日

現地調査・取材、熟議、グループワーク、中間発表、フィードバック

(4) 成果報告書提出（9月30日）

【提出物】成果報告書（A4判・10ページ以上）、成果報告発表用プレゼン資料

(5) 成果報告発表（学内コンペ）

明治大学ホームカミングデー（10月19日）会場内で、3地域合同の成果報告発表会をコンペ方式で実施する。

(6) 全参加者によるプログラム総括のために熟議FINALを実施。

3. 実施スケジュール ※プログラム途中からの参加、途中までの参加は認めません。

【募集】

5月 1日（木）～5月20日（火）17：00まで 募集期間

5月 30日（金） 参加者決定通知

※ 参加申込書に記載されたPCメールアドレスあてに参加の可否をお知らせします。

【参加者ガイダンス・研修】

6月13日（金）19：00 参加者ガイダンス、地域別レクチャー

6月20日（金）19：00 出発前ガイダンス

8月 1日（金）13：00 参加者事前研修（著作権研修）、グループワーク

8月 2日（土）10：00 参加者事前研修（ファシリテーション）、グループワーク

【現地事前調査】（1泊2日）※天童市・鯖江市のみ実施

山形県天童市 6月28日（土）～6月29日（日）

福井県鯖江市 6月28日（土）～6月29日（日）

【現地調査】（3泊4日）※鳥取県のみ4泊5日

鳥取県 8月5日（火）～8月9日（土）

山形県天童市 8月19日（火）～8月22日（金）

福井県鯖江市 8月25日（月）～8月28日（木）

【成果報告】

成果報告書提出 9月30日（火）

成果報告会リハーサル 10月4日（土）

成果報告発表会（明治大学駿河台キャンパス） 10月19日（日）

【熟議FINAL】

熟議FINAL 10月～11月（予定）

4. 募集人数（いずれの地域も留学生，大学院生含む）

鳥取県 12名，山形県天童市 12名，福井県鯖江市 12名

5. 応募資格

創業者出身地の地域活性化に強い興味と関心をもち、グループでの協働作業をメンバーと協力しながら全期間を通じて積極的にプログラムに取り組むことのできる者。未成年者にあつては、プログラム参加に対して保護者の同意が得られる者。

6. 参加費用

往復の交通費・宿泊費を含みます。昼食費用，現地での移動費，私的費用は含みません。

（1）鳥取県 = 20,000円

（2）山形県天童市 = 20,000円

（3）福井県鯖江市 = 15,000円

※一度納入された参加費用は、いかなる理由があつても返金いたしません。

7. 保険＝学生教育研究災害傷害保険が適用されます。

8. 応募方法・参加者決定方法

必要事項を記載した参加申込書をEメールで送信してください。その際、メールタイトルを「創業者出身地への学生派遣プログラム申込」としてください。**【5月20日（火）17時必着】**

応募者が定員を上回つた場合、提出書類を総合的に判断し参加者を決定します。

【申込先 Email : social@meiji.ac.jp】

9. 成果物等について

本プログラムの成果物として提出された報告書の著作権（著作権法27条および28条の権利を含む）は、明治大学社会連携機構に移転するものとします。ただし、明治大学社会連携機構は、著作者自身が当該報告書を利用する場合、特段の事情のない限り、その利用を許諾するものとします。

なお、提出する報告書に、第三者の権利の目的物が含まれる場合（※）、報告書の執筆者の責任においてすべての権利処理を行ってください。

※ 例：新聞記事を引用の範囲を超えて掲載する場合、他人が撮影した写真を報告書に掲載する場合等

10. 取材・撮影等について

本プログラムについては、事務局及び各種報道機関等による取材・撮影が行われる場合があります。プログラムに関する記録については、明治大学社会連携機構等の関係機関の使用（ホームページ及び報告集への掲載等）を妨げないものとします。

【問合せ先】社会連携事務室 （アカデミーコモン11階）

TEL : 03-3296-4539 FAX : 03-3296-4541 Email : social@meiji.ac.jp

地域別のプログラムについて

(※4/30 時点での予定)

今回の学生派遣プログラムでは、それぞれの自治体の抱える課題に対して、学生が主体となって地域住民・行政・関係団体などと*「熟議」形式で課題や問題点の洗い出し・絞り込みを行い、現地調査・取材を経たのち、再び「熟議」を通じて成果としてまとめ、政策提言する形式として実施します。

現地でのプログラム終了後、グループごとに成果報告書をまとめ、成果内容を報告発表します。

*「熟議」形式とは、

地域、職業、立場、年齢、性別を越えたさまざまな当事者が対等な立場で、共通のテーマについて「課題や問題点」を整理し、議論を重ね、「課題や問題点の解決方法や対策」について意見交換をすることで「解決策・対応策の提言」への糸口を見つけるための協働作業のこと。

1 【鳥取県でのプログラム】

(1) 課題「創業者出身地・とっとり活性化プロジェクト～とつとりを発信する」

※鳥取県内（鳥取市内を拠点に活動予定）

(2) 現地スケジュール

①現地調査

8月	5日（火）	午前	東京発→鳥取着
		午後	オリエンテーション、グループワーク（課題や問題点をしぼりこむ）
8月	6日（水）	終日	現地調査・取材
8月	7日（木）	終日	現地調査・取材
8月	8日（金）	午前	現地調査・取材
		午後	熟議②（提言内容をまとめる）
			中間発表準備
8月	9日（土）	午前	中間発表準備
		午後	中間発表
		夕刻	鳥取発→東京着

(3) 宿泊先＝未定

2 【山形県天童市でのプログラム】

(1) 課題「創業者出身地・てんどう活性化プロジェクト～中心市街地の活性化について（イオンモールの開業に伴う中心市街地との回遊性と、北本町商店街以外の新たなイベントについて）」

(2) 現地スケジュール

①事前調査

6月28日（土）	午前	東京発→天童着
		市内視察、関係者への取材（担当行政職員、団体関係者、熟議協力者、取材協力者）、グループワーク

6月29日（日）	午前～午後	熟議（課題や問題点の洗い出し）
----------	-------	-----------------

②現地調査

8月19日（火）	午前	東京発→天童着
	午後	オリエンテーション、熟議①（課題や問題点をしぼりこむ）

8月20日(水) 終日 現地調査・取材
8月21日(木) 午前 現地調査・取材
午後 熟議②(提言内容のまとめ)
中間発表準備
8月22日(金) 午前 中間発表準備
午後 中間発表
夕刻 天童発→東京着

(3) 宿泊先=未定

3【福井県鯖江市でのプログラム】

(1) 課題「創業者出身地・さばえ活性化プロジェクト～ITのまちづくりについて、「道の駅西山公園」を活かしたまちなかの活性化、伝統芸能を活かしたまちづくりなど」

(2) 現地スケジュール

①事前調査

6月28日(土) 午前 東京発→鯖江着
市内視察，市長との座談会，関係者への取材(担当行政職員，団体関係者)，グループワーク

6月29日(日) 午前～午後 市内視察

②現地調査

8月25日(月) 午前 東京発→鯖江着
午後 オリエンテーション，グループワーク(課題や問題点をしぼりこむ)

8月26日(火) 終日 現地調査・取材

8月27日(水) 午前 現地調査・取材
午後 熟議(課題・問題点のしぼりこみ・提言内容のまとめ)
中間発表準備

8月28日(木) 午前 中間発表準備
午後 中間発表
夕刻 鯖江発→東京着

(3) 宿泊先=未定

以 上